

OPT/SV CONV (3086「J」)

概要

OPT/SV CONV(3086「J」)は、X.21インターフェース1回線、アナログインターフェース(2Wまたは4W)1回線を多重化し、二芯の光ファイバケーブルを使用して約40km伝送する装置です。

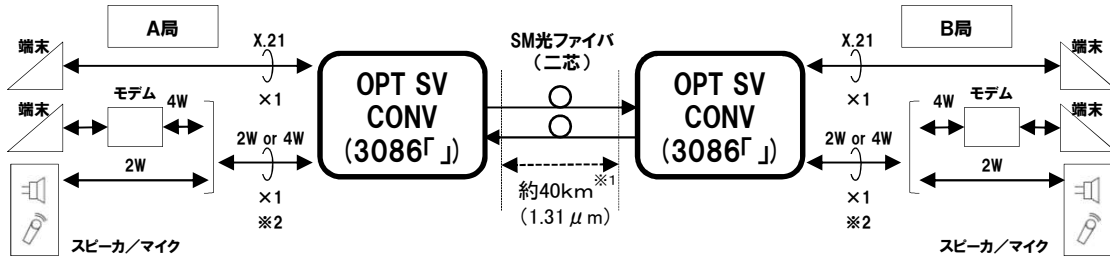
外観



特長

- X.21インターフェースのデータ速度は、2.4k、4.8k、9.6k、48k、64k、128kbit/sのいずれかから選択することができます。
- アナログ回線は、2Wと4Wを切り替えて使用します。
- 可変減衰器により、アナログ入出力レベルを1dB単位で調整することができます。
- 装置のクロックは、“クロック自走”または“光信号からの従属”のいずれかから選択することができます。
- 装置警報や回線インターフェースアラーム等が発生した場合、警報ランプが点灯します。
- 電源異常、装置故障、光伝送路異常時には、それぞれの接点をクローズします。
(接点論理反転可)
- 装置前面に4Wアナログ信号を外部から分離するためのジャックがあり、入出力レベルの調整が容易に行えます。
- 装置前面からリモートループ試験ができます。
- 取り付け金具の位置を調整することにより、19インチ(IEC規格/JIS規格)のオープンラックにもクローズラックにも実装することができます。

使用例



主な仕様

項目		仕様		
伝送路側 インタフェース	形式	3086A/3086B		
	伝送距離	約40km ^{※1}		
	伝送路	シングルモード光ファイバケーブル		
	物理インタフェース	SC型光コネクタ		
	速度	6.312Mbit/s		
	光波長	1.31 μm		
	光出力パワー	-13dBm ~ -7dBm		
	受光レベル	-42dBm ~ -11dBm		
	符号形式	CMI		
	回線数	1回線		
端末側 インタフェース	X.21 インタフェース	インタフェース	ITU-T X.21 準拠	
		データ速度	同期(SまたはST1)	2.4k、4.8k、9.6k、48k、64k、128kbit/s いずれかを選択
			非同期	128kbit/s以下(多点サンプリング方式)
		回線数	1回線	
	アナログ インタフェース	4W 選択時	物理インタフェース	D-Sub15ピンメスコネクタ(嵌合固定台ネジ径=3mm)
			インタフェース	4W、2Wのいずれかを選択
		2W 選択時	回線数	1回線
			入力レベル	-8dBm ~ +7dBm
			出力レベル	-11dBm ~ +4dBm
			入出力インピーダンス	600Ω
			伝送周波数帯域	0.3kHz ~ 3.4kHz
			CODEC	μ-Law
			物理インタフェース	D-Sub25ピンメスコネクタ(嵌合固定台ネジ径=2.6mm)
			入力レベル	-8dBm ~ +7dBm
出力レベル	-19dBm ~ -4dBm又は-15dBm ~ 0dBm			
警報出力	電気インタフェース	入出力インピーダンス	600Ω	
		伝送周波数帯域	0.3kHz ~ 3.4kHz	
物理インタフェース	物理インタフェース	CODEC	μ-Law	
		物理インタフェース	D-Sub25ピンメスコネクタ(嵌合固定台ネジ径=2.6mm)	
使用電源	遅延時間	電気インタフェース	無電圧ループ接点または地気接点 3接点(機械リレー式) ・電源異常(Power ALM) ・装置故障(EQP) ・光伝送路異常(LINE ALM)	
		物理インタフェース	D-Sub15ピンメスコネクタ(嵌合固定台ネジ径=3mm)	
		遅延時間	2ms以内(OPT-X.21間)	
消費電力	質量	3086A	AC100V(+21%/-10%)(50/60Hz)	
		3086B	DC-24V/-48V(DC-19V~DC-54V)	
寸法	物理インタフェース	M4 ネジ端子		
環境条件	消費電力	約15W		
	質量	約4kg		
	寸法	480(W)mm × 44(H)mm × 300(D)mm (取付金具含む、突起物は除く)		
	環境条件	温度0~45°C/湿度30~90%(但し、結露しないこと)		

※1: 伝送距離は光ファイバロスが1.31 μm:0.5dB/km(スプライスロス含む)と仮定した場合の計算値です。

※2: アナログ回線は2Wまたは4Wのいずれかを選択することができます。

主な導入先

公共/公益事業者